

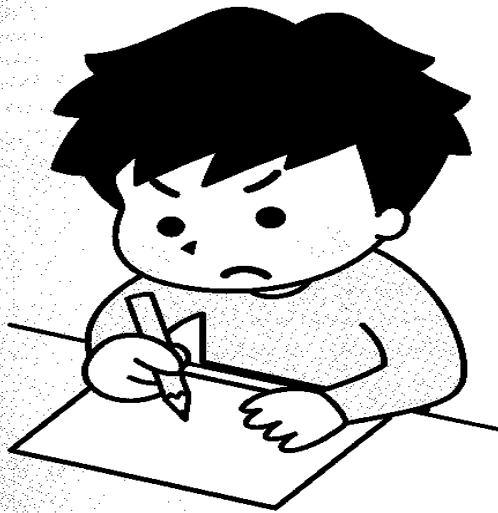
510(ごとう)通信 ~令和5年9月号~

8月8日はそろばんの日でした。毎年京都で全国大会が行われています(裏面日経新聞写し参照)が、当教室では、生徒の皆さんにジュースを配りました。冷やして飲んでもらえましたか? 稲沢競技大会が近づいてまいりました。7月から、参加者の皆さんは10月の日商検定試験の練習も兼ねて練習を重ねています。さて、競技大会についての説明です。1年~4年→5級珠算問題、5・6年→3級珠算問題を15分で計測して解きます。通常は30分なのですが、半分の時間で解くことによって、短時間の集中力を高めます。もちろんすべて答えが書ければよいのですが、慌てず、落ち着いて計算できるようトレーニングするのです。結果はいかに??? 10月22日の日商検定試験申込書をいれました。対象の皆さんは申込をお願いします。私事ですが、9月中旬頃に、私どもの長女が産産します。産後の療養のため、女の先生の担当教室を2週間お休みすることにします(詳細は後日連絡します。9月末日まで休み予定)。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。他の教室に通塾していただきますようお願い申し上げます。



10月22日⇒日商検定試験まであと64日(8/21現在)

SMさん…そろばん練習スタート。たし算引き算もマスターできたね。フラッシュ暗算も珠算式暗算で。
KKさん…教室検定スタート。4級までは塾内で受験できます。2月検定外部で受験できますように。
TAさん…計算の仕方を確認しながら慎重に解いています。間もなく下級検定試験案内できます。
FRさん…お休み明け。そろばんの計算のお約束を思い出しましょう。毎回しっかり練習しようね。
WKさん…計算スピードを身につけ、初めての外部検定にのぞみましょう。あと約2か月です。
YYさん…そろばんに慣れましたか? 指の使い方そして、九九もしっかり覚えてうまくなってね。



没頭する力



情報が多様化している現代では
何かに没頭することが少なくなっているように感じます。
これは大人だけではなく、子どもも同じなのです。
そろばんには制限時間があり、
速く正確に解かなければなりません。
そろばんの世界に没頭して能力を伸ばしましょう。